久松地区

住みよい久松地区をつくる会

会　　長	平井　圭介	所在地	鳥取市東町三丁目 371-2
事務局長	木村　昭彦	TEL/FAX	0857-23-4148 / 0857-23-4180
設立年月日	平成 21 年 6 月 19 日	Mail	cc-kyusho@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	約 2,300 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.lg.jp/kyusho-1
組織構成	町内会長会、地区の各種団体でフラットな組織を構成 総務企画委員会、公民館管理運営委員会、公民館まつり実行委員会、事業調整会議		

地域コミュニティ計画　『久松地区地域コミュニティ計画』

- 策定時期　平成 23 年 3 月 10 日
- 支援宣言　平成 23 年 7 月 21 日
- 目　標　「みんなで住みよい久松地区をつくろう」

1　生活と安全のまちづくり　2　健康と福祉のまちづくり　3　文化と教養のまちづくり　4　次世代を育成するまちづくり

◆ 地域の課題

久松地区は高齢化率が３０％を超えており、年々高まることが予想されています。６５歳を過ぎても働く人が増えたこともあり、町内会や地域の各種団体の役員を受ける人を見つけることが困難になってきています。また、高齢者が亡くなったあと空き家になることも多く、防犯や衛生面での影響がでることがある他、空き家がアパートやマンションに変わることも多く、その住人と地域とのつながりが希薄になってきています。

◆ 主な活動内容

事業①　久松山頂での『大』文字点灯（８月盆の３日間）・三階櫓（二ノ丸）石垣での文字点灯（１２月の５日間）

この事業は東日本大震災の発生をきっかけに、東日本大震災・鳥取大火・鳥取地震等で犠牲になった方へ鎮魂の意を表するために、「久松山を考える会」が中心となって実施しています。本年は事業開始から 16 年目になり、市民に広く認知されてきました。これからも継続していくことが大切だと思っています。

事業②　防災活動

自主防災力を高めるため、各町内自主防災会や防災リーダーと一層の連携を図りながら、地区の自主防災会活動を積極的に行っています。防災用品の充実、避難所開設のマニュアル作成を進め、公民館や小中学校を使用した実際の避難訓練を行うなどの活動に取り組んでいます。

また、災害発生時の水源確保のため、公民館敷地に災害対策井戸を設けています。

事業③　子ども達の健やかな育成事業

おやじの会、学校保護者会、子ども会、公民館が中心となって、子ども達が楽しく参加できる企画を多数実施しています。特に夏休み期間中に実施する「久松わくわく体験」は内容も多彩で人気の企画です。

◆ 今後の計画

令和７年度より一括交付金制度に移行しました。それに伴い、新制度のメリットを活かせるよう、住みよい久松地区をつくる会の体制や会則を全面的に見直しました。総務企画委員会を定期的に開催し、まちづくり事業と生涯学習事業が地区としてバランスの取れた企画になるよう調整を図っていきます。

「久松地区地域コミュニティ計画」を策定してから１５年間経過していることから、地域の実情や社会環境の変化を念頭において、適宜計画の見直しを行っていく予定です。